

県内をはじめ、南九州市内でも新型コロナウイルスの感染が確認されています。

学校での教育活動を進めるにあたっては、基本的な感染症対策を徹底し、感染及び感染拡大のリスクを可能な限り低減していくことが重要となります。

知覧小学校では、これからも次のようなことに継続的に取り組み、新型コロナウイルスの感染及び感染拡大防止に努めてまいります。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

学校で行う主な感染防止策

【健康管理】

- ・ 朝の会で、検温結果等を含む健康観察を徹底します。
- ・ 登校前にご家庭で体温測定をしていないお子様は、担任が体温を測定します。
- ・ 体調不良者を確認したときは、保護者に連絡して安全に帰宅させます。
- ・ 帰宅するまでの間、学校にとどまる場合は、他者との接触を可能な限り避けられるよう配慮します。

【石けんによる手洗い】

- ・ 石けんによる手洗いをこまめに行います。
- ・ 手指用アルコール消毒液はアレルギー症状の児童がいるため補助的に使用します。

【マスクの着用】

- ・ 基本的には、室内では常時マスクを着用することとします。特に、近距離での会話や発声が必要な場面では、適切に換気を実施した上で、マスクを着用します。
- ・ 気候により、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外します。
- ・ マスクを外す場合には、可能な限り身体の距離を保つ・近距離での会話を控えるようにするなどの配慮をしますが、熱中症も命に係わる危険があることを踏まえ、熱中症への対応を優先します。
- ・ 登下校中も含め、自分の判断で適切に対応できるよう指導します。

【学校施設や用具等の消毒】

- ・ 多くのお子様の手が触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）や共有物を1日1回以上消毒します。

【換気】

- ・ 教室等は、可能な限り、常時2方向の窓（やドア）を同時に開けて換気を行います。（必要に応じてエアコンを併用します。）

【身体的距離の確保】

- ・ 教室等では、児童生徒の座席間に可能な限り距離を確保します。（おおむね1～2m）
- ・ できるだけ対面とないように配慮します。
- ・ グループ学習等は控えます。

【給食】

- ・ 給食の配食は、健康状態を確認した給食当番及び教職員が行います。
- ・ 給食当番は、手洗いやマスク、給食着の着用を徹底します。
- ・ 喫食時は、飛沫飛散防止のため、机を向かい合わせにせず、会話を控えるようにします。

【教職員等の感染予防の徹底】

- ・ 出勤前に必ず検温と風邪症状の確認を行い、発熱や風邪症状がある場合は、自宅で休養します。

- ・ 石けんを使用した手洗いを徹底します（出勤後，授業や指導の前後，トイレの後，飲食の前後等）。
- ・ マスクを着用するとともに，授業や指導等でお子様と接する際は，可能な限り身体的距離（おおむね 1～2m）の確保に努めます。

【お願い】

安心安全メールに登録していない方は，早急に登録をお願いします。本件のみならず，自然災害等による臨時休業等緊急連絡を要することもありますので，よろしく願いいたします。

※ 登録の方法等については，サイドメニューにある《知覧小安心メール登録案内》を参照してください。